

【概況】

1 内政

- (1) 総選挙日程
- (2) ラウル・カストロ国家評議会議長による東部訪問

2 外交

- (1) モゲリーニEU外務安全保障政策上級代表のキューバ訪問
- (2) 「健康被害」事案に関するビダル・キューバ外務省米国総局長によるコメント
- (3) バチェレ・チリ大統領のキューバ訪問
- (4) ムラトゥ・エチオピア大統領のキューバ訪問
- (5) 各分野米キューバ間会合の開催
- (6) ソン・タオ中国共産党対外連絡部部長によるラウル・カストロ国家評議会議長表敬
- (7) 第2回中国・CELAC閣僚会合におけるロドリゲス外務大臣によるスピーチ
- (8) ハズベラーウィ・アルジェリア保健・人口・医療改革大臣のキューバ訪問
- (9) イスキエルド運輸大臣のロシア訪問

【本文】

1 内政

- (1) 総選挙日程

3月11日に人民権力県議会及び全国議会議員選挙を実施。人民権力市議会は1月21日に特別議会を開催し、県議会（1, 265名）及び全国議会議員選挙（605名）の候補者を指名。

- (2) ラウル・カストロ国家評議会議長による東部訪問

11日から、ラウル・カストロ国家評議会議長が東部のサンティアゴ・デ・クーバ及びカマグエイを訪問した。革命の戦線が敷かれ、今は霊廟のあるテルセル・フレンテ及びセグンド・フレンテ（サンティアゴ・デ・クーバ）で軍事式典が開催された。また両県の軍系工場を視察した。

2 外交

(1) モゲリーニEU上級代表のキューバ訪問

4日、キューバ訪問中のモゲリーニEU外務・安全保障政策上級代表はラウル・カストロ国家評議会議長を表敬した。キューバとEUの良好な関係の進展と昨年11月1日に仮発効した政策対話及び協力に関する協定の今後の進展に向けた展望について確認した。その他、同上級代表はロドリゲス外務大臣、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣とも会談を実施し、サン・ジェロニモ・カレッジ（ハバナ歴史地区にある大学施設）にて講演を行った。

訪問を終えるに当たり、再生可能エネルギー（1,800万ユーロ）、農業（2,100万ユーロ）及び文化・専門家交流（1,000万ユーロ）に対する支援に関する合意文書に署名すると発表した。

(2) 「健康被害」事案に関するビダル・キューバ外務省米国総局長によるコメント

10日、ビダル・キューバ外務省米国総局長による当地米国大使館員への「健康被害」事案に関する概要以下のコメントが報じられた。

米務省は米大外交官に攻撃が生じたこと、キューバが責任を有すること、キューバが第三者による攻撃を承知していることを肯定し得る証拠を何一つ有していないにも関わらず、米国上院外交委員会公聴会における「攻撃」という単語の繰り返しの使用を断固として批判。（公聴会を開催した）マルコ・ルビオ上院議員とロベルト・メネンデス上院議員は、両国の関係改善に反対するため多く活動してきた。キューバは本事案に関し何ら責任を有しておらず、このような事案の国内での発生は例外なく許可しない。本事案の政治化と、両国国民と移民にとって高い代償となる不当な手段を拒絶する。

(3) バチェレ・チリ大統領のキューバ訪問

7-8日、バチェレ・チリ大統領がキューバを訪問し、ラウル・カストロ国家評議会議長と会談した。8日、バチェレ大統領は両国間の協力について、現在、二国間の技術協力や人材育成は、農林水産分野、建築、保健分野等に集中していると指摘し、現在実施している二国間協力又は三角協力は150万ドルに上る旨述べた。

また同大統領は、チリのラミカリブにおける経済的プレゼンスを引き続き上げていきたいと述べた。マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣は、観光、農業、サービス分野でのチリからの投資案件について交渉中であり、本年中に具体化する可能性があるとして述べた。

また、両国の病院間協力についても合意がなされた。

(4) ムラトゥ・エチオピア大統領のキューバ訪問

9日、ムラトゥ・エチオピア大統領がラウル・カストロ国家評議会議長と会談した。両者は、両国の政治関係及び協力関係が良好であるという認識で一致するとともに、両国関係を拡大し、国内及び国際課題に共に取り組んでいく意思があることを確認した。また、ムラトゥ大統領はシントラ革命軍事大臣と共に、アフリカ諸国の独立戦争に参加し殉職したキューバ人兵士の墓地を慰問した。

(5) 各分野米キューバ間会合の開催

12日、サイバーセキュリティ及びサイバー犯罪への対抗に関する協力に関わる米キューバ間会合をワシントンにおいて開催。16-19日、同じくワシントンにおいて、テロ、刑罰分野に関わる協力、麻薬密輸の3分野における米キューバ二国間会合を開催。キューバ側は内務省、情報通信省、外務省職員、米国側は司法省、国務省等職員が参加した。

22-23日、フロリダでも、移住対策、麻薬運搬、捜索・救助活動といった分野での二国間会合が実施された。

(6) ソン・タオ中国共産党対外連絡部部長によるラウル・カストロ国家評議会議長表敬

24日、ラウル・カストロ・キューバ共産党第一書記は、第19回中国共産党大会で採択された合意について報告するために習近平・中国国家主席の特使としてキューバ訪問中の、ソン・タオ中国共産党対外連絡部部長の表敬を受けた。両国の党、政府、国民を結ぶ歴史的関係の素晴らしい状態、また、関係深化継続への関心が確認された。

(7) 第2回中国・CELAC閣僚会合におけるロドリゲス外務大臣によるスピーチ

第2回中国・CELAC閣僚会合に出席したロドリゲス・キューバ外務大臣は概要以下のスピーチを行った。

・今日、中国とラ米カリブ諸国は、互いを機会の源であると感じている。中国はラ米・カリブ地域にとって第2位の貿易国、第3位の投資国、そして複数のラ米諸国にとって主要な輸出先となっている。CELAC・中国協力計画の下、相互の貿易・投資の増加が期待される。

・「一帯一路」イニシアティブは双方の協力を新たな機会を提供する。

・キューバと中国の深い友情は一時的なものではない。平等と相互利益を基礎

とした二国間協力は、成長や再生エネルギー利用のためのプロジェクト、バイオテクノロジー部門、過去10年で3,000人を越える中国人学生のキューバへの留学等に及び、二国間関係のみならず中国・ラ米カリブ関係を考慮したものと捉えられる。

・相互理解の深化は成長にとって肝要であり、ラ米カリブ諸国は、中国の経済社会成長の経験から利益を得ることができる。

・キューバは、国民の成長と繁栄の達成のため、ラ米カリブ諸国統一の強固なコミットメントを維持し、中国との関係の推進を継続する。

(8) ハズベラーウィ・アルジェリア保健・人口・医療改革大臣のキューバ訪問

29日、ハズベラーウィ・アルジェリア保健・人口・医療改革大臣はカブリス閣僚評議会副議長兼経済企画大臣を表敬した。同大臣は両国の経済、貿易、科学技術、文化協力に関する第21回政府間委員会への参加のため、来訪。ハズベラーウィ大臣は、ロドリゲス外務大臣、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣、モラレス保健大臣とも会談した。

第21回政府委員会の成果として、ハズベラーウィ大臣とマルミエルカ大臣は、保健、バイオテクノロジー、水資源、スポーツ、農業、高等教育、貿易・投資促進等の分野での協力継続を確認する書類に署名した。また、ハズベラーウィ大臣とモラレス保健大臣の間で、保健分野の協力実施方式に関わる協定が結ばれた。

(9) イスキエルド運輸大臣のロシア訪問

31日、モスクワ訪問中のイスキエルド運輸大臣はマントウロフ・ロシア産業商務大臣と会談し、両者は2017年における二国間の30%以上の貿易額拡大につき強調した。マントウロフ大臣は、ロシア車Kamazの2,425台のトラック、ロシア企業RM Railの588台のワゴン、ラダ車344台のキューバへの供給といった合意が昨年成功裏に履行されたことを強調した。更に、キューバの鉄道インフラの復旧と近代化に向けた二国間合意が実行されると述べた。

イスキエルド大臣はソコロフ・ロシア運輸大臣とも会談した。その他ロシア企業Sinar社（投資会社）社長とも会談し、同社長とキューバにおける鉄道に関する部品や列車の供給の進展につき話した。ベラシオロフ（Belaziorov）ロシア鉄道会社社長とも会談し、キューバの鉄道部門発展へのロシア企業参画に関して意見交換した。その他、ラダを生産する自動車メーカーAutovaz社長とも会談し、キューバにおけるラダの現状や見通しにつ

き懇談した。

3 要人往来

(1) 来訪

モゲリーニEU外務安全保障政策上級代表

バチェレ・チリ大統領

ムラトゥ・エチオピア大統領

ソン・タオ中国共産党対外連絡部部長

カタラ・スペイン法務大臣

バルトロメオ・ルクセンブルグ国会議長

タバレス・ジャマイカ上院議長

ハズベラーウィ・アルジェリア保健・人口・医療改革大臣

(2) 往訪

ロドリゲス外務大臣のベネズエラ訪問（ALBA—TCP会合出席）

ロドリゲス外務大臣のチリ訪問（第2回中国・CELAC閣僚会合出席）

イスキエルド運輸大臣のロシア訪問